

作成年月日： 2020 年 8 月 19 日 (Ver.1.0)

久留米大学では、受診時に患者さんから取得された診療情報等を使用して下記の研究を行っています。本研究で使用される診療情報等は他機関への提供は行いません。

なお、下記研究は久留米大学の倫理委員会にて「社会的に重要性が高い研究」等の特段の理由が認められ、研究機関長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡下さい。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】急性期における離床困難患者への電気刺激療法を用いた研究

【診療情報の対象者（研究対象者）】

- 1) 受診期間：西暦2014年9月から西暦2020年9月の間に受診
- 2) 受診科：循環器内科、整形外科リハビリテーション部
- 3) 対象疾患名：慢性心不全急性増悪、心臓血管外科手術後の患者さん

【診療情報等の項目】

診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、合併症、リハビリテーション評価項目(握力、下肢筋力、片脚立位時間、上腕大腿下腿周径) 体組成測定、EF(左室駆出率)、NTproBNP(N末端プロ脳性ナトリウム利尿ペプチド) 等】

【研究目的】

上記の診療情報を使用し、離床困難な急性期リハビリテーション患者さんを対象に電気治療(ベルト電極式骨格筋電気刺激法)を実施した患者さんと電気刺激を実施せず通常リハビリテーションのみを行った患者さんの治療効果や身体機能の比較検討を行います。

【研究（利用）期間】

久留米大学倫理委員会承認後から西暦2025年9月まで

【利益相反に関する事項】

本研究は特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません

【問い合わせ先】

研究責任者（使用する情報の管理責任者）：久留米大学病院リハビリテーション部理学療法士家守由貴

問い合わせ担当者：久留米大学病院 リハビリテーション部 理学療法士 家守由貴

電話：0942-31-7645（内線5480）

E-mail: kurokawa_yuki@kurume-u.ac.jp